

平成13年度第2回愛知県周産期医療協議会
議 事 要 録

日 時：平成13年11月26日 午後3時から

場 所：あいち小児保健医療総合センター 大会議室

委員

出席者：浅井委員、有吉委員、安藤委員（代理 側島）、五十里委員、石田（昭）委員（代理 岡田）、
石田（時）委員、石塚委員、一木委員、岡田委員、加納委員、小山委員、長嶋委員、
長屋委員（代理 二村）、早川委員、判治委員（代理 寺澤）、松澤委員、森川委員、森田委員（代理 後藤）、
欠席者：梶浦委員、戸苅委員、奈倉委員、

事務局：愛知県健康福祉部児童家庭課長、愛知県健康福祉部児童家庭課主幹（母子保健グループ）
名古屋市健康福祉局健康部健康増進課長（代理）
名古屋第一赤十字病院第二産婦人科部長、名古屋第一赤十字病院第二小児科部長

司会者：名古屋第一赤十字病院第二産婦人科部長

議 長：加納会長

1. 加納会長あいさつ

2. 五十里技監あいさつ

3. 新任委員あいさつ（長嶋委員）

4. 議事

（1）平成13年度愛知県周産期医療情報システム機能拡充と進捗状況について

<地域周産期母子医療センターの追加作業>

- * 岡崎市民病院、海南病院、公立陶生病院3施設の追加行いました。
- * それに伴う検索システムの変更等行いました。
- * 2次医療圏を指定して検索する周産期医療機関一覧表を修正しました。
- * 新規医療機関への端末設置と運用説明を行いました。
- * 新規施設対応のための、ISDN回線・院内回線・LAN工事を行いました。

<愛知県周産期医療情報システムのホームページの項目追加及び内容の充実>

- * 各周産期母子医療センターのホームページの充実を継続して行っています。
- * 「健康日本21あいち計画」本冊（94ページ）概要版（22ページ）をホームページに追加しました。
- * 「平成13年度第1回愛知県周産期医療協議会議事要録」掲載しました。
- * 「平成11年度の愛知県周産期医療に関する統計」掲載しました。
- * 「あいちの母子保健ニュース第27号」掲載しました。
- * 調査・研究事業で、平成12年度の3テーマの報告書を掲載しますので、NTTデータまで資料の送付をお願いします。
- * 各施設のホームページの更新作業は各施設で行えますので、更新よろしくをお願いします。
- * 資料をNTTデータに送付すれば、更新の手伝いはお願い出来ます。
- * 何施設かは、更新作業が行われていますが、更新されていない施設もあります。
- * 各施設のホームページが古くならないように、更新をお願いします。

<専門相談報告状況>

- * 平成13年4月～11月までの、専門相談報告の入力状況は、別紙のとおりです。

- * 入力されていない施設は、入力をお願いします。
- * 毎日の入力が無理であれば、1週間に1度は新しいデータを入力するようにご協力をお願いします。
- * 総合・地域周産期センターの毎月のデータを集計し、愛知県全体の機能として有効活用するためにも、データの入力よろしくをお願いします。

(2) 平成13年度専門相談事業の報告と今後の予定

- * 平成13年度も、総合・地域周産期母子医療センターの各センターで実施をお願いしております。
- * 11月17日(土)に知多医療圏(半田市立半田病院)で開催しました。
- * 講師に折居忠夫先生をお迎えして「子どもにとって豊かな環境とは?」について特別講演も行いました。
- * 講演内容はとても面白い内容でした。
- * 参加者は20名で少人数でしたが、知多医療圏の地域医療機関の先生には集まっていたいただきました。
- * 専門相談事業は地域の先生とのコミュニケーションを図る事も目的ですから、人数の多少にかかわらず良い専門相談事業を行って下さい。
- * 12月1日(土)尾張西部医療圏(一宮市立市民病院)で開催予定です。
- * 講師:鈴木佳克先生による「最近の妊娠中毒症の考え方と管理方法 血管内皮機能とPre-eclampsiaについて」の特別講演を予定しています。
- * 12月15日(土)尾張北部医療圏(小牧市民病院)で開催予定です。
- * 講師:森島恒雄先生による「母子感染について」の特別講演を予定しています。
- * すでに、尾張西部医療圏、尾張北部医療圏の各医療機関には、それぞれ事務局よりご案内を出しております。
- * 平成14年1月26日(土)名古屋医療圏(名古屋第一赤十字病院)で開催予定です。
- * 講師:平野秀人先生による「早産の予知と予防」の特別講演の予定しています。
- * 各施設は、開催内容、日程等決定しましたら、事務局までご連絡下さい、各当該地域の医療圏の医療機関にご案内を差し上げます。

(3) 平成13年度研修事業の報告について

<研修会>

- * 平成13年10月20日(土)ローヤルパークイン名古屋にて開催しました。
- * 平成12年度調査・研究事業の3テーマ、「愛知県の水中出産」「愛知県の新生児外科疾患」「愛知県の胎児・新生児の先天性心疾患」についての報告を行いました。
- * 愛知県の産婦人科医会、小児科学会の先生、約1,600名にご案内を送付して、120名の出席申込がありました。
- * 実際の参加者は80名で、盛会の内に終了しました。

<講演会>

- * 平成13年11月17日(土)栄マルベリーホテルにて開催しました。
- * 講師:武久徹先生(千葉県:武久産婦人科医院)による「Evidence based obstetrical practice」(FHRモニタリング、妊娠中の検査、骨盤位外回転術、早産の管理、難産の管理)について講演会を行いました。
- * 200ページにおよぶ資料をお持ち頂きました。
- * 出席申込が80名あり、参加人数は約80名で盛会の内に終了しました。
- * 平成13年度の研修事業は、<研修会><講演会>ともに終了しております。

(4) 平成13年度調査・研究事業の中間報告

<愛知県下のハイリスク新生児(NICU収容児)の退院後の地域での支援体制(保健婦活動)の実態調査>

- * 今年度退院して外来を受診した患児を中心に、実際、保健地域でのかわりかどのように適正に行われているかを調査します。
- * どのような患者がいるか医療機関よりデータを収集し、保健所・保健センター・患者家族にアンケート調査を行います。
- * 以上の3情報を基に、どのように保健活動がなされているかと言う実態を調査します。

- * 後日、調査実施方法・調査票等を各医療機関に郵送しますので、ご協力をお願いします。
 - * 調査期間は、本年度中に退院した患者を対象にして、平成13年12月～平成14年3月を予定しています。
 - * 周産期医療協議会委員の医療機関を対象に調査を行う予定です。
 - * 平成8年度に厚生省の心身障害研究の中で、同様の調査を愛知県下の保健所を含む全国8県で行った、513名の調査結果がありますので、参考にされ本年度との比較もお願いしたい。
- <愛知県下の脳性麻痺児とその中における周産期脳障害の関係>
- * 脳性麻痺児とその中における周産期脳障害の関係について調査します。
 - * 愛知県下の脳性麻痺児(肢体不自由児)は、年間出生数7万人で、脳性麻痺の発生頻度は1,000人に1人～2人として年間約100名と仮定しますと、18歳未満で約1,800名になる。
 - * 平成5年～平成9年に出生した、脳性麻痺児を対象に調査したいと考えています。
 - * 350名～700名あると思われます。
 - * 平成5年～平成9年生まれの肢体不自由児手帳1級・2級(歩行不可の身体障害者)は、約500名の方が手帳を取得していると思われます。
 - * 愛知県下のNICUを有する医療機関のNICUフォローアップ外来担当医師にアンケート調査を行い、データを収集したいと思っています。
 - * 愛知県下の小児神経科の医師にもアンケート調査依頼します。(脳性麻痺児を実際に診察している医師)
 - * 療育機関の医師へもアンケート調査依頼します。
 - * それらのアンケート調査結果を基に調査・研究し報告書にまとめます。

(5) 報告事項

<平成12年愛知県の人口動態統計(概数)の概況>

- * 出生 平成12年の出生数は74,736人で、人口千人当りの出生率は10.8となり全国2位です。
- * 合計特殊出生率は、1.39となり前年を0.01上回っています。
- * 死亡 人口千人当たりの死亡率は6.6でした。
- * 乳児死亡数は241人で、出生千人当りの死亡率は前年を下回って3.2でした。
- * 自然増加 自然増加数は、28,927人で前年より1,067人増加して、全国2位でした。
- * 死産 死産数は2,107胎で前年より100胎増加し、死産率は前年を上回り27.4となりました。
- * 婚姻 婚姻件数は148,391組で、人口千人当りの婚姻率は、7.0で全国3位でした。
- * 離婚 離婚件数は13,841組で、人口千人当りの離婚率は2.00となり、過去最高を更新中です。
- * 8歳以降は、人口動態の年次推移のグラフです。

<愛知県の母子保健の水準>

- * 出生率は、10.8で全国2位でした。
- * 合計特殊出生率は、1.39で全国35位でした。
- * 乳児死亡率は、3.2で全国27位でした。
- * 新生児死亡率は、1.9で全国33位でした。
- * 周産期死亡率は、5.7で全国27位でした。
- * 死産率は、27.4で全国9位でした。
- * 妊産婦死亡率は、6.0で全国22位でした。
- * 2歳以降はグラフにしたものが掲載されております。
- * 6歳はSIDSについて記載されております。(今月はSIDSの強調月間です)
- * 5歳の妊産婦死亡欄の、平成11年・平成12年の数値を訂正して下さい。
- * 平成11年愛知県5.4 (正)5.3、全国6.1 (正)5.9
- * 平成12年愛知県9.4 (正)9.1、全国6.6 (正)6.3

<愛知県の母子保健重点目標について>

- * 平成13年度の重点目標は、ア－予防可能な周産期死亡及び妊産婦死亡の防止、イ－乳幼児の不慮の事故による死亡の減少、ウ－虐待の早期発見と防止です。
- * 愛知県内の妊産婦死亡は、平成11年4件、平成12年7件と増加しています。
- * 3・4歳は、乳幼児健康診査等における事故防止教育について掲載しています。
- * 5歳以降は、虐待対応状況について掲載しています。

<「健やか親子21」の各課題の取組の目標>

- * 国の指標及び2010年の目標と、愛知県の現状と目標値、指標・目標の考え方等が掲げられています。

<平成12年乳幼児身体発育調査報告書>

- * 体重・身長・胸囲及び頭囲の発育値、発育曲線等について掲載しています。

<健康日本21あいち計画パンフレット(普及版)>

- * 健康で活力ある長寿あいちを、実現するための事が掲載されています。
- * 赤ん坊の内から健康に留意しましょうという啓発パンフレットです。

<あいちの母子保健ニュース>

- * 3～4か月児、1歳6か月児、3歳児の健診状況について掲載しています。
- * 虫歯の状況や虐待防止対策についても掲載しています。
- * 愛知県周産期のホームページに掲載されていますので、活用して下さい。

(6) その他

<次回医療協議会開催について>

- * 平成13年度第3回周産期医療協議会を、平成14年3月22日(金)「名古屋第一赤十字病院 第六会議室」にて開催します。